

第1回、最終）契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年2月17日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地
業 務 の 名 称	令和6年度 千葉港船橋地区海岸保全施設（日の出護岸）修正設計
業 務 場 所	別紙仕様書のとおり
業 種 区 分	建設コンサルタント等
業 務 概 要	別紙仕様書のとおり
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年6月19日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和7年3月21日
変 更 前 の 契 約 金 額	39,952,000円（税込）
変 更 金 額	18,810,000円（税込）
変 更 後 の 契 約 金 額	58,762,000円（税込）
変 更 理 由	計画変更に伴い、安定性の照査、概算数量算定及び概算工費算定の数量変更を行う。

令和6年度

千葉港船橋地区海岸保全施設(日の出護岸)修正設計

特記仕様書

令和6年6月

国土交通省 関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

令和6年度

千葉港船橋地区海岸保全施設(日の出護岸)修正設計(変更)

特記仕様書

令和7年2月

国土交通省 関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

1. 業務概要

本業務は、千葉港船橋地区に日の出護岸として構築されている海岸保全施設の老朽化に伴い、延命化と機能向上を兼ねた修正設計を行うものである。
また、本業務は、以下に示す試行等の対象業務である。
・40歳未満の管理技術者を定期的に指導する経験豊富な技術者（以下「技術指導者」という。）を配置できる「若手技術者登用促進型」の試行業務である。
・国土交通省が提唱するi-Constructionの取組において、BIM/CIM（Building/ Construction Information Modeling, Management）を適用することで、調査・測量・設計・施工・維持管理等の建設事業の各段階に携わる受発注者のデータ活用・共有を容易にし、建設事業全体における一連の建設生産・管理システムの効率化を図ることを目的とするBIM/CIM適用業務（受注者希望型）である。

2. 履行期間

契約締結日から令和7年3月21日までとする。

3. 業務内容

業 務 名 称	原仕様			摘要（原）	変更仕様			増△減	摘要（変更）
	設 計 仕 様	単位	数量		設 計 仕 様	単位	数量		
千葉港船橋地区海岸保全施設(日の出護岸)修正設計									
設計計画	設計計画	式	1		設計計画	式	1	0	
資料収集・整理	現地調査	日	1		現地調査	日	1	0	
	性能規定の設定資料	式	1		性能規定の設定資料	式	1	0	
	維持管理方針の設定資料	式	1		維持管理方針の設定資料	式	1	0	
設計条件	利用・自然条件設定	地点	1	構造形式区分：護岸	利用・自然条件設定	地点	1	0	構造形式区分：護岸
	土質資料整理解析	地点	1	ボーリング本数：7本（砂質土）	土質資料整理解析	地点	1	0	ボーリング本数：7本（砂質土）
	照査用震度算定	地点	1		照査用震度算定	地点	1	0	
	維持管理の検討	式	1		維持管理の検討	式	1	0	
	地震応答液状化の判定	ケース	1	1ケース×1工区	地震応答液状化の判定	ケース	1	0	1ケース×1工区
	地盤改良工法の検討	ケース	1	1ケース×1工区	地盤改良工法の検討	ケース	1	0	1ケース×1工区
	施工条件の検討	項目	1	結果の検討	施工条件の検討	項目	1	0	結果の検討
構造諸元の検討	比較構造諸元の検討	ケース	3	3ケース×1工区、重力式	比較構造諸元の検討	ケース	3	0	3ケース×1工区、重力式
安定性の照査	永続状態および変動状態の安定性の照査	ケース	3	3ケース×1工区、重力式	永続状態および変動状態の安定性の照査	ケース	6	3	3ケース×1工区、重力式 1ケース×3工区、重力式
	偶発状態の地震応答解析	ケース	3	3ケース×1工区、重力式	偶発状態の地震応答解析	ケース	6	3	3ケース×1工区、重力式 1ケース×3工区、重力式
構造諸元の決定	概算数量算定	ケース	3	3ケース×1工区	概算数量算定	ケース	6	3	3ケース×1工区 1ケース×3工区
	概算工費算定	ケース	3	3ケース×1工区	概算工費算定	ケース	6	3	3ケース×1工区 1ケース×3工区
	総合的な比較・検討	ケース	3	3ケース×1工区	総合的な比較・検討	ケース	3	0	3ケース×1工区
断面の検討	断面の検討	項目	3	結果の検討	断面の検討	項目	3	0	結果の検討
図面作成									
	図面作成	枚	5		図面作成	枚	5	0	

1. 業務概要

本業務は、千葉港船橋地区に日の出護岸として構築されている海岸保全施設の老朽化に伴い、延命化と機能向上を兼ねた修正設計を行うものである。
また、本業務は、以下に示す試行等の対象業務である。
・40歳未満の管理技術者を定期的に指導する経験豊富な技術者（以下「技術指導者」という。）を配置できる「若手技術者登用促進型」の試行業務である。
・国土交通省が提唱するi-Constructionの取組において、BIM/CIM（Building/ Construction Information Modeling, Management）を適用することで、調査・測量・設計・施工・維持管理等の建設事業の各段階に携わる受発注者のデータ活用・共有を容易にし、建設事業全体における一連の建設生産・管理システムの効率化を図ることを目的とするBIM/CIM適用業務（受注者希望型）である。

2. 履行期間

契約締結日から令和7年3月21日までとする。

3. 業務内容

業 務 名 称	原仕様			摘要（原）	変更仕様			増△減	摘要（変更）
	設 計 仕 様	単位	数量		設 計 仕 様	単位	数量		
関係機関協議資料作成	関係機関協議資料作成	回	1	事前協議 1回 中間報告 4回 最終報告 1回 公開用成果品の作成を含む	関係機関協議資料作成	回	1	0	事前協議 1回 中間報告 4回 最終報告 1回 公開用成果品の作成を含む
協議・報告	協議・報告	回	6		協議・報告	回	6	0	
照査	照査	式	1		照査	式	1	0	
成果物	業務完成図書作成	式	1		業務完成図書作成	式	1	0	
施工実態調査	施工実態調査	工種	1		施工実態調査	工種	1	0	